



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月2日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社メイテック  
 コード番号 9744 URL <http://www.meitec.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 國分 秀世  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 上村 正人 TEL 03-5413-0131  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	64,399	7.1	7,758	16.0	7,733	15.2	5,840	176.4
27年3月期第3四半期	60,121	9.2	6,688	27.0	6,714	26.8	2,113	△33.9

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 6,010百万円 (166.0%) 27年3月期第3四半期 2,259百万円 (△29.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	193.31	—
27年3月期第3四半期	69.22	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	60,518	36,930	60.9
27年3月期	65,098	37,565	57.6

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 36,877百万円 27年3月期 37,516百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	44.00	—	67.00	111.00
28年3月期	—	63.00	—	—	—
28年3月期（予想）	—	—	—	63.00	126.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成27年3月期配当金の内訳 普通配当 91円00銭 記念配当 20円00銭 (創業40周年記念配当)

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,400	5.2	10,000	4.8	10,000	3.7	7,600	107.7	250.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 -社 (社名) 除外 -社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期3Q	32,200,000株	27年3月期	32,200,000株
28年3月期3Q	2,557,192株	27年3月期	1,914,685株
28年3月期3Q	30,212,893株	27年3月期3Q	30,529,784株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	5
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	5
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	5
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	5
3. 四半期連結財務諸表 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

〔表1〕連結経営成績の概要

(百万円未満切捨て)	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比増減額	前年同期比増減率
売上高	60,121	64,399	+4,277	+7.1%
売上原価	44,464	47,578	+3,113	+7.0%
販売費及び一般管理費	8,967	9,063	+95	+1.1%
営業利益	6,688	7,758	+1,069	+16.0%
経常利益	6,714	7,733	+1,019	+15.2%
税金等調整前四半期純利益	3,254	8,773	+5,519	+169.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,113	5,840	+3,727	+176.4%

## ① 連結の経営成績

当第3四半期連結累計期間(9ヶ月間:平成27年4月1日～平成27年12月31日)におけるわが国経済は、経済財政政策などを背景に、景気は緩やかな回復基調が続いていますが、中国経済や新興国市場の減速による影響が懸念される等、先行きは依然として不透明な状況となっています。

かかる状況下、当社の主要顧客である大手製造業各社では、景況に左右されることなく次代を見据えた技術開発投資を持続されていることから、堅調な受注環境の下、稼働人員数は順調に増加しました。

その結果、連結売上高は、前年同期比42億77百万円(7.1%)増収の643億99百万円となりました。連結売上原価は、エンジニア社員数の増員による労務費の増加等を主因に前年同期比31億13百万円(7.0%)増加の475億78百万円、連結販売費及び一般管理費は、前年同期比95百万円(1.1%)増加の90億63百万円となりました。連結営業利益は、前年同期比10億69百万円(16.0%)増益の77億58百万円、連結経常利益は、前年同期比10億19百万円(15.2%)増益の77億33百万円となりました。

また、前第3四半期連結累計期間で研修施設等の利用停止等で約35億円の特別損失を計上しましたが、当第3四半期連結累計期間で当該施設すべての売却が完了し、約10億円の特別利益を計上しています。

以上のことから、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比37億27百万円(176.4%)増益の58億40百万円となりました。

なお、第1四半期連結累計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)等を適用し、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております。

## ② 事業セグメント別の経営成績

〔表2〕事業セグメント別経営成績の概要

(百万円未満切捨て)	グループ 連結	派遣事業	紹介事業	エンジニアリング ソリューション事業	連結消去
売上高	64,399	62,199	1,081	1,292	△174
構成比	100.0%	96.6%	1.7%	2.0%	△0.3%
前年同期比増減額	+4,277	+4,016	+144	+153	△37
前年同期比増減率	+7.1%	+6.9%	+15.4%	+13.5%	-
営業利益	7,758	7,400	325	32	△0
構成比	100.0%	95.4%	4.2%	0.4%	△0.0%
前年同期比増減額	+1,069	+950	+85	+34	△2
前年同期比増減率	+16.0%	+14.7%	+35.9%	-	-

〔表3〕メイテックグループのエンジニア派遣事業の概要

		前第3四半期累計期間 ／会計期間末	当第3四半期累計期間 ／会計期間末
MT*1+MF*2	期末エンジニア社員数*	7,898人	8,322人
	稼働率(全体)	95.3%	96.4%
	稼働率(新入社員等を除く)	97.6%	98.3%
MT*1	期末エンジニア社員数*	6,295人	6,544人
	期末社内派遣従事者数(外数)※	48人	33人
	稼働率(全体)	95.3%	96.7%
	稼働率(新入社員等を除く)	97.4%	98.2%
	稼働時間	8.92h/day	8.81h/day
MF*2	期末エンジニア社員数	1,603人	1,778人
	稼働率(全体)	95.1%	95.5%
	稼働率(新入社員等を除く)	98.5%	98.8%
	稼働時間	9.02h/day	8.92h/day

\*1:メイテック、\*2:メイテックフィルダーズ

〔表3〕の注記

※:メイテックのエンジニア社員数は、未稼働エンジニア社員の社内研修講師等の社内技術業務に従事している社内派遣従事者を、間接人員として控除しています

ご参考:月次の稼働率実績等は、次のURLからご覧頂けます

(当社HP) [http://www.meitec.co.jp/ir/financial\\_performance.html](http://www.meitec.co.jp/ir/financial_performance.html)

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (ア) 派遣事業

連結売上高の9割超を占める派遣事業、特に中核事業のエンジニア派遣事業においては、稼働人員数の増加を主因に、売上高は、前年同期比40億16百万円(6.9%)増収の621億99百万円、営業利益は前年同期比9億50百万円(14.7%)増益の74億円となりました。

当社単体の稼働率(全体)は、今年4月に入社した299名の新卒エンジニア社員の客先業務への配属が、ほぼ計画通りに進んだほか、既存のエンジニア社員においても客先業務への配属が引き続き順調であったことから、96.7%(前年同期95.3%)と、高い水準で推移しました。

なお、上半期から継続して受注環境は堅調でしたが、稼働時間は、一部顧客における時間外労働の減少や有給休暇取得の増加等を要因として、8.81h/day(前年同期8.92h/day)と低下しました。

#### (イ) 紹介事業

紹介事業は、エンジニアに特化した職業紹介事業及び情報ポータルサイト事業を行っています。

紹介事業の売上高は、前年同期比1億44百万円(15.4%)増収の10億81百万円、営業利益は前年同期比85百万円(35.9%)増益の3億25百万円となりました。

メイテックネクストは紹介決定数の増加により、増収増益となりました。

#### (ウ) エンジニアリングソリューション事業

エンジニアリングソリューション事業は、プリント基板事業等の技術支援事業を行っています。

エンジニアリングソリューション事業の売上高は、前年同期比1億53百万円(13.5%)増収の12億92百万円、営業利益は32百万円(前年同期は営業損失2百万円)となりました。

アポロ技研グループは増収となり、前年同期の営業赤字から営業黒字に転じました。

〔表4〕グループ各社別経営成績の概要

(百万円未満切捨て)	派遣事業				紹介事業			エンジニアリングソリューション事業
	メイテック	メイテック フィルダーズ	メイテック キャスト	メイテック E X	メイテック ネクスト	all engineer.jp	メイテック 上海 他	アポロ技研 グループ
売上高	50,607	9,813	1,953	48	948	100	50	1,292
前年同期比増減額	+3,396	+1,005	+85	+8	+158	+16	△18	+153
前年同期比増減率	+7.2%	+11.4%	+4.6%	+20.4%	+20.1%	+19.2%	△26.7%	+13.5%
営業利益	6,457	889	60	△20	295	40	△24	31
前年同期比増減額	+933	+84	△6	+0	+45	+22	+30	+34
前年同期比増減率	+16.9%	+10.5%	△9.3%	-	+18.1%	+117.5%	-	-
経常利益	6,925	890	60	△20	295	40	△29	32
前年同期比増減額	+965	+85	△6	+0	+45	+19	+21	+32
前年同期比増減率	+16.2%	+10.6%	△10.2%	-	+18.1%	+94.9%	-	-
四半期純利益	5,492	570	38	△20	197	35	△29	21
前年同期比増減額	+3,374	+75	△2	+0	+36	+18	+21	+53
前年同期比増減率	+159.4%	+15.2%	△6.8%	-	+22.7%	+101.8%	-	-

(注) 当社は平成26年10月1日付で当社の連結子会社であるメイテックCAEを吸収合併いたしました。そのため、メイテックの前年同期比算出時の前期実績にはメイテックCAEの経営成績を含めておりません。

(2) 財政状態に関する説明

〔表5〕連結財政状態の概要

(百万円未満切捨て)		前連結 会計年度末	当第3四半期 連結会計期間末	増減額	増減率
流動資産合計	流動資産合計	51,639	48,527	△3,111	△6.0%
	固定資産合計	13,458	11,990	△1,467	△10.9%
資産合計		65,098	60,518	△4,579	△7.0%
流動負債合計	流動負債合計	15,797	11,393	△4,403	△27.9%
	固定負債合計	11,735	12,194	+458	+3.9%
負債合計		27,532	23,587	△3,944	△14.3%
株主資本合計	株主資本合計	39,619	38,815	△804	△2.0%
	その他の包括利益累計額	△2,103	△1,937	+165	-
	非支配株主持分	48	53	+4	+8.5%
純資産合計		37,565	36,930	△634	△1.7%
負債純資産合計		65,098	60,518	△4,579	△7.0%

① 資産の状況

当第3四半期連結会計期間末(平成27年12月31日)の資産合計は、前連結会計年度末(平成27年3月31日)比で45億79百万円減少し、605億18百万円となりました。これは、流動資産が前連結会計年度末比で31億11百万円減少し、固定資産が前連結会計年度末比で14億67百万円の減少となった事が要因です。

なお、流動資産の減少は預金の減少などが主因であり、固定資産の減少は利用停止済みの研修施設の売却などが主因です。

## ② 負債の状況

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末比で39億44百万円減少し、235億87百万円となりました。これは、流動負債が前連結会計年度末比で44億3百万円減少し、固定負債が前連結会計年度末比で4億58百万円の増加となった事が要因です。

なお、流動負債の減少は賞与の支払による賞与引当金の減少及び未払消費税等、未払法人税等の納付などが主因です。

## ③ 純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比で6億34百万円減少し、369億30百万円となりました。これは、当期の経営成績の結果による当期純利益の獲得に、配当金の支払及び自己株式の取得の影響が相殺された事などが主因です。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

### ① 業績予想

当第3四半期連結累計期間の経営成績は概ね計画通りに進捗しているため、業績予想は修正しません。

なお、現時点の業績予想の詳細につきましては、平成27年11月5日公表の平成28年3月期第2四半期決算短信並びに弊社ウェブサイトに掲載しておりますIR説明会資料などをご参照ください。

### ② 配当予想

上記のとおり、業績予想を修正しないため、期末配当の予想は修正しません。

なお、利益配分に関する基本方針につきましては、平成27年5月12日公表の平成27年3月期決算短信並びに弊社ウェブサイトに掲載しているIR説明会資料などをご参照下さい。

ご注意 本資料に記載した業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、既に公表している有価証券報告書等で記載した「事業等のリスク」に係る事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び  
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	34,773,112	31,980,405
受取手形及び売掛金	12,858,068	12,109,194
仕掛品	292,824	592,272
その他	3,718,562	3,848,571
貸倒引当金	△2,950	△2,514
流動資産合計	51,639,617	48,527,929
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,069,807	3,947,491
その他(純額)	3,138,039	1,771,685
有形固定資産合計	7,207,847	5,719,176
無形固定資産		
その他	701,060	742,491
無形固定資産合計	701,060	742,491
投資その他の資産		
その他	5,576,671	5,555,376
貸倒引当金	△26,875	△26,330
投資その他の資産合計	5,549,796	5,529,046
固定資産合計	13,458,703	11,990,714
資産合計	65,098,321	60,518,643
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	145,185	123,711
未払法人税等	2,189,512	1,284,288
役員賞与引当金	80,509	114,641
賞与引当金	5,955,984	3,136,901
関係会社整理損失引当金	5,859	—
その他	7,420,394	6,734,099
流動負債合計	15,797,445	11,393,642
固定負債		
退職給付に係る負債	11,709,194	12,175,854
その他	26,023	18,232
固定負債合計	11,735,218	12,194,087
負債合計	27,532,663	23,587,729
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	16,825,881	16,825,881
資本剰余金	7,275,447	7,275,447
利益剰余金	20,488,993	22,392,385
自己株式	△4,970,365	△7,678,175
株主資本合計	39,619,957	38,815,539
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	△646,046	△646,046
為替換算調整勘定	△579	△2,133
退職給付に係る調整累計額	△1,456,612	△1,289,566
その他の包括利益累計額合計	△2,103,238	△1,937,747
非支配株主持分	48,938	53,122
純資産合計	37,565,657	36,930,914
負債純資産合計	65,098,321	60,518,643



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## (四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	60,121,896	64,399,570
売上原価	44,464,962	47,578,076
売上総利益	15,656,933	16,821,494
販売費及び一般管理費	8,967,987	9,063,461
営業利益	6,688,946	7,758,032
営業外収益		
受取利息	4,469	6,805
受取配当金	1,629	75
その他	28,763	13,606
営業外収益合計	34,862	20,486
営業外費用		
コミットメントフィー	3,319	2,691
租税公課	—	26,135
その他	5,966	15,707
営業外費用合計	9,286	44,533
経常利益	6,714,522	7,733,985
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	7,550	—
固定資産売却益	—	1,084,965
特別利益合計	7,550	1,084,965
特別損失		
減損損失	3,463,539	25,655
固定資産除却損	3,942	1,397
固定資産売却損	79	9,505
その他	—	8,550
特別損失合計	3,467,561	45,109
税金等調整前四半期純利益	3,254,510	8,773,842
法人税等	1,140,293	2,929,174
四半期純利益	2,114,217	5,844,667
非支配株主に帰属する四半期純利益	973	4,212
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,113,244	5,840,454

## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	2,114,217	5,844,667
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,241	—
為替換算調整勘定	108	△1,520
退職給付に係る調整額	137,937	167,046
その他の包括利益合計	145,286	165,525
四半期包括利益	2,259,503	6,010,192
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,258,705	6,005,946
非支配株主に係る四半期包括利益	798	4,246

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。